

3 大学技術職員連携会議出張報告書

創造工房 勝河史典, 鬼塚祐人

研修先：新潟大学工学部

期 間：平成 27 年 12 月 5 日(土)

研修者：創造工房 勝河史典, 鬼塚祐人

研修概要：第 13 回 3 大学学生ものづくり・アイデア展 in 新潟において 3 大学(新潟大学, 富山大学, 長崎大学)技術職員連携会議を行った。

1. 3 大学技術職員連携会議 (11:30～13:00)

各大学の組織編成の現状, 技術職員が取り組んでいる地域貢献活動などの報告を行った。

- ・富山大学からの参加技術職員より, 富山大学五福地区技術部のこれまでの変遷と現在の構成紹介があり, 本年度より技術部運営委員会を設置した。その他技術部の活動として, e-Learning の利用法および活用法の研修報告を行った。技術職員の地域貢献への取り組みとして, 夢大学 in 工学部 プチ科学教室実施報告「サンドブラストでスタンプを作ろう！」の 2 件の報告があった。
- ・長崎大学からの参加技術職員より, 技術職員の一元化が行われていることでそれに対応した組織内の取り組みと創造工房での活動である技術研修などの報告をした。地域貢献への取り組みとして, 化学まつりでの出展「発泡スチロールでスタンプを作ろう」と外部研修受け入れの報告を行った。
- ・新潟大学からの参加技術職員より, 中期目標・中期計画に技術職員についての記載はなく全学一元化には向かっていないとの報告があった。また, 地域貢献の取り組みとしては夏休み工作教室や工作・体験教室などに技術部が積極的に参加している報告があった。(写真 1)



写真 1, 会議の様子

2. 第 13 回 3 大学学生ものづくり・アイデア展 in 新潟 (13:00～16:30)

第 13 回 3 大学学生ものづくり・アイデア展 in 新潟の出展作品の概要説明を聴講し, ポスターセッションに参加し投票をした。

(写真 2)



写真 2, 出展作品の概要説明

3. 創造工房の設備の見学(14:30～15:00) 新潟大学創造工房内の工作機械や設備の見学を行った。

所感・感想：

- ・地域貢献活動報告において, 他大学は実施テーマも豊富で工夫されていて長崎大学に持ち帰り実施したいと思った。3 大学技術職員連携は有益な交流であった。
- ・技術職員の職務や組織のあり方についてこれから先, 今以上に議論する必要があると感じた。
- ・各大学の状況変化などをお互いに情報を共有し 3 大学技術職員連携の絆を深め, より一層の連携強化に努めていきたい。